

# 武中の風



<発行>  
鹿児島市立  
武中学校  
鹿児島市武 3-42-1

## 新しい出合いを大切に

校長 前田 浩二

出合いに期待する心とは、いわば幸福をさがす心のことなのだ。

卒業生のみなさん、卒業おめでとうございます。みなさんと出合い過ぎた一年間は、とても楽しいものでした。みなさんの元気、行動力、優しさにたくさん励まされました。



冒頭の文は、演劇作家の寺山修司さんが書かれたものです。みなさんも四月からの新たな出合いに期待していることと思います。きっと多くの人との出合いがあるはずで、良い出合いは人を大きく成長させます。

しかし、せっかくの良い出合いも、大切に育てないと逃してしまうことになり。しっかりと根付かせるためには努力が必要なのです。どんなに気の合う友だちを見つけたとしても、自分と違う面は必ずあります。それを受け止めるだけの広い心や相手への気配りや優しさが、良い出合いを育むこと

になります。偶然の出会いを必然の出会いにするために、努力も必要なのです。

新たな出合いに期待する半面、新生活に不安を感じている人も多いと思います。新生活のスタート時には、環境に慣れないせいもあり、よくトラブルが起こりがちです。しかし、そんなときに助けてくれる出合いもあります。

私事ですが、見知らぬ土地である山梨県の大学へひとり入学したときのことです。生まれ故郷の北九州市を出発し、山梨県のT市に到着したときにはもう夜でした。六畳一間の下宿で、郷里から送っていた生活道具の荷ほどきをしていた時に惨劇は起こりました。段ボール箱を開けた拍子に安全のためタオルで巻いていた包丁が飛び出し、私の右手薬指を直撃しました。ぎゅぐりと肉がえぐられ、血があふれてきました。助けてもらおうにも知り合いもなく、夜のことで病院にも行けず、ただタオルで押さえて止血するしかありませんでした。痛みよりも心細さで泣きたくなり、共同の洗面所で血を洗い流していた時、異変に気付いた隣の部屋の人が声をかけてくれ、応急処置をしてくれました。ただもう感謝、感謝でした。その後、同じ大学の先輩だということがわかり、様々な面でお世話になりました。

鹿児島で働きだしてから、転勤先

でよく困ったことがありましたが、いつも親切な人と出合い、助けてもらいました。

さて、新しいスタートを切る卒業生のみなさん、慣れない環境で不安に思うことやトラブルもあるかもしれませう。でも、きつとそこで出会う人たちが助けてくれると思います。新たな良き出合いを育み、活躍することを期待しています。

## 令和六年度一学期の主な行事予定

- 4月 8日 新任式・始業式・入学式
- 10日 二・三年PTA
- 13日 土曜授業
- 15日 三者面談
- 18日 全国学力学習状況調査
- 28日 PTA総会
- 11日 土曜授業
- 13~15日 修学旅行 二年
- 18日 資源リサイクル
- 21~22日 高校説明会 三年
- 8日 土曜授業
- 11~14日 市郡総体
- 19~21日 一学期末テスト
- 25~26日 宿泊学習一年
- 2日 第一回学校保健委員会
- 5日 PTA
- 13日 土曜授業
- 19日 一学期終業式
- 22日 三者面談
- 7月

## 感動の第七七回卒業式

三月一二日に卒業式が行なわれました。一六八名の三年生が卒業証書を校長から一人ずつ受取り、武中学校を元気に旅立っていききました。

